

2023-24 Weekly Bulletin **Tanabe Hamayu Rotary Club**

世界に希望を生み出そう

クラブテーマ

縁をむすぶ

2023-24 年度 RI 会長  
ゴードン R. マッキナリー  
第 2640 地区ガバナー  
谷 宗光

会長：山本敦洋 幹事：高原 歩 会報委員長：辻 諱淳  
事務所：〒646-0029 田辺市東陽 1-1 闘雞神社会館内  
田辺はまゆうロータリークラブ TEL0739-26-6181  
例会場：〒646-0029 田辺市東陽 1-1 闘雞神社会館 TEL0739-22-0155  
創立年月日：1992 年 1 月 21 日 例会日：毎週火曜日 18:30～  
URL：<http://www.aikis.or.jp/~t-hamayu/> E-mail：[t-hamayu@vm.aikis.or.jp](mailto:t-hamayu@vm.aikis.or.jp)



田辺警察署 刑事官 亀田様をお迎えして

## 会長挨拶

山本敦洋

皆さん 例会出席頂きありがとうございます。1月30日、火曜日です。

今から17年前の2007年のこの日、Windows Vistaが発売されました。もうそんな前の話となります。今やサポートが切れてしまい、新たなOSが次々と登場しています。

しかし今まで動いていたアプリケーションが動かない、などの不具合が出れば対応しているものを購入せねばなりません。なぜ対応させないのか甚だ疑問ですが、まあそこが商売なのでしょうね・・・

パソコンも携帯電話も、『文明の利器』は全て短期間で進化していきます。これに遅れると「老人扱い」される訳です。

まだ「老人扱い」なら良いのですが、「邪魔者扱い」されぬように、しっかりと皆さん勉強していかねばなりません。

大人になっても毎日が勉強なのです。学生時代と違うのはただ単に「けしかけてくれる指導者」がいないだけです。

あっという間に取り残されますので、しっかりと自己管理してやるべきことをやっておきましょう。

## 本日のロータリーソング

君が代

四つのテスト

## Today's Meeting

2024年2月6日(火)

クラブフォーラム

『増強について』

## Next Week's Meeting

2024年2月13日(火)

新会員 内卓

片山祐弥君・坂本耕作君・

藤田雅巧君



## 出席報告 (第1445回)

会員数	出席免除	欠席者	出席率
31名	2名	5名	82.76%

## ゲスト

田辺警察署 刑事官 亀田将功様

## 幹事報告

## 例会変更

○和歌山東南 RC 2/21(水) →休会

○和歌山中 RC 2/16・3/22(金) →休会

2/2～4/12までの間、「ダイワロイネットホテル和歌山」が改装工  
事の為、例会場を「和歌山城ホール4F会議室」に変更します。

○和歌山東 RC 2/22(木) →2/23(金・祝) 創立65周年  
記念式典

2/29・3/21(木) →休会

2/1～4/11 までの間、「ダイワロイネットホテル和歌山」が改装工事の為、例会場を「がんこ和歌山六三園」に変更します。

**配布**

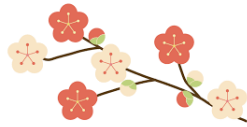
- 週報 1445
- 抜萃のつづり その八十三

**委員長報告**

◎雑誌・広報・会報委員会 委員長 辻 諦淳



抜萃のつづり その八十三 の紹介



**プログラム**

**「田辺警察署管内で起こっている犯罪について」**

田辺警察署 刑事官 亀田将功様



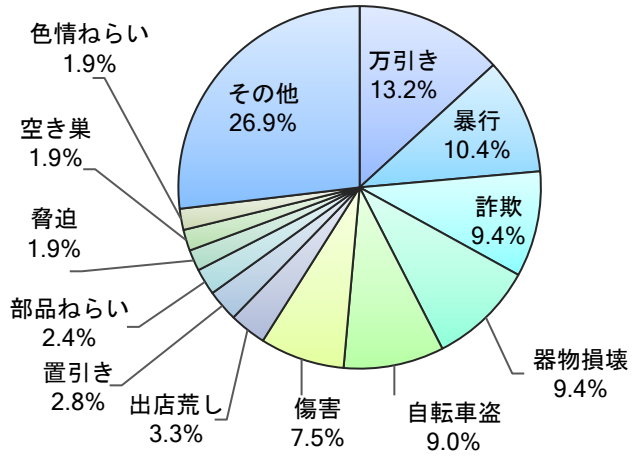
**田辺警察署の沿革**

明治10年2月に田辺警察署が発足。警察法の改正による組織改編を経て昭和29年7月、和歌山県警察設置に伴い現田辺警察署が発足。昭和40年4月、白浜警察署発足に伴い白浜町等を移管、平成30年4

月、旧本宮町が新宮警察署管内へ、令和4年4月には上富田町を白浜警察署に移管。現在管轄地域は、田辺市・みなべ町の1市1町、和歌山県全体の約4分の1にも及ぶ。署の体制は7課4交番11駐在所からなり、平成27年10月に現庁舎を新築、移転した。

**令和5年の和歌山県の犯罪情勢**

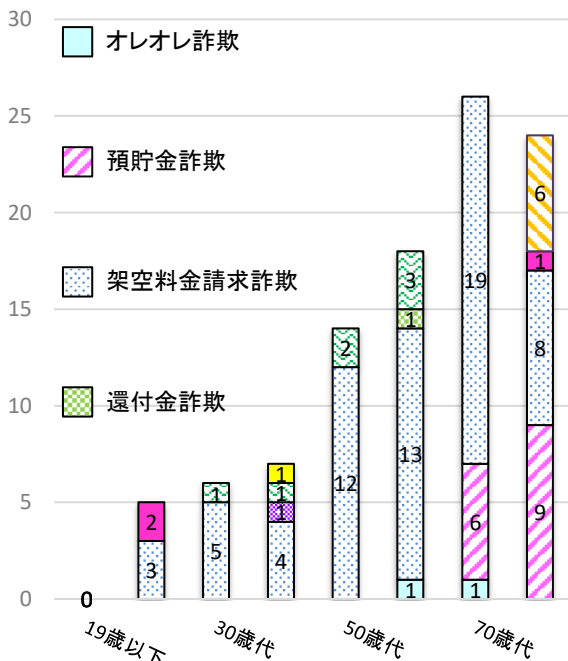
和歌山県下の刑法犯認知件数は、平成13年から20年連続減少していたが、一昨年は増加に転じ、昨年は4,028件（前年比+590件、17.2%増）と更に増加。田辺警察署管内は、一昨年まで減少したが、昨年は212件と前年から2件増加した。多発罪種は万引き、暴行、詐欺で合計70件、全体の約3割に及ぶ。詐欺が大幅に増加し、また、新型コロナウイルスによる行動制限が解除されたことが犯罪増加原因のひとつと考えられる。



**続発する特殊詐欺被害**

令和5年の認知件数は100件と前年に比べ僅かに減少したが、被害総額は3億6031万円と昨年の2倍近くとなった。手口は架空料金請求詐欺が最も多く64件（昨年比+23件）。市町村では和歌山市が58件で田辺市は7件と3番目。田辺市の7件のうち4件が架空料金請求詐欺、3件が金融商品詐欺で、被害総額は1568万円。田辺市では本年に入りすでに2件（金融商品詐欺）発生し、被害金総額は1850万円に上る。

**手口別被害者年齢構成**



**特殊詐欺と暴力団**

令和4年中の特殊詐欺の検挙人員2458人のうち暴力団構成員等は434人（17.7%）であり、刑法犯全体に占める割合（4.4%）よりも高い。「受け子」、「出し子」と呼ばれる現場実行犯よりもリクルーターや

指示役での検挙が半数を占め、暴力団が主導的な立場で特殊詐欺に深く関与する実態がうかがわれる。

### 暴力団情勢と取組み

暴力団構成員等総数の過去10年間の推移は、平成17年以降減少し、令和4年末には暴力団対策法が施工された平成4年以降最小となった。この背景として近年、暴力団排除活動の進展や暴力団の取締りによる資金源活動の困難化等により離脱が進んだと考えられる。

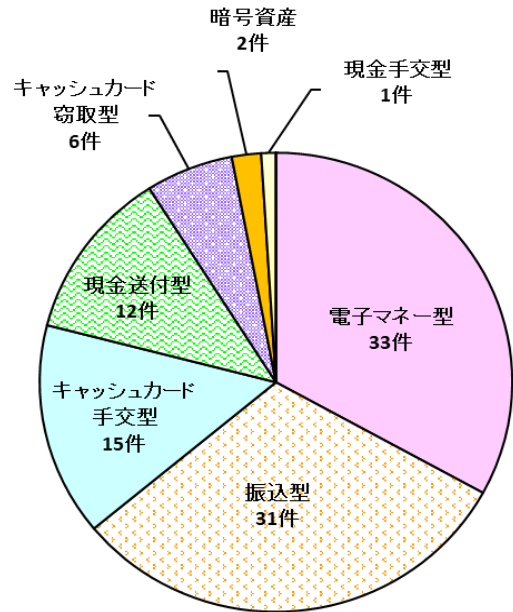
暴力団構成員等は全国で25団体約2万2400人（令和4年末）、和歌山県では6組織70人が指定。

暴力団は、賭博やノミ行為のほか、覚醒剤の密売、繁華街における飲食店等からのみかじめ料の徴収、企業等を対象とした恐喝等様々な資金獲得犯罪を行っている。

国や地方公共団体は、受注業者や指名基準及び契約書に暴力団排除条項を盛り込むほか、受注業者に暴力団等に不当に介入された場合の警察通報等を義務付けるなどの取組みを推進。民間企業でも暴力団等と取引しない、判明した場合は契約を解除するなど暴力団排除条項を契約書や約款等に盛り込むなどの諸対策を講じていく必要がある。



### 金銭交付方法状況



### ニコニコ箱

**山本敦洋** 1月28日久しぶりのゴルフにて108点、煩惱の数だけ打ってしまいました。最悪です。しかしチョコレートゲームは諭吉さんゲット(笑)。ありがとうございました。

**高原 歩** 朝晩寒いですね。風邪をひきそうです。亀田様、本日はよろしくお願ひいたします。

**辻 諒淳** 中芳養では、既に梅の花が満開状態です。まだ1月ですよね。大丈夫ですかねえ。あと、大寒波が来ないことを祈りたいです。亀田将功様、本日はありがとうございます。よろしくお願ひ致します。

**菅根 清** 1週間で楽しかったことを考えました。日曜日に孫3人と遊んだことしか浮かびません。これは良い事なのかどうか。

**赤堀哲也** 亀田様、本日は宜しくお願ひいたします。

**谷本貴将** **中峰千世子** **寺本 匡** **菊池正紀**

**片山祐弥** **大田忠博** **杉山竜二** **中家正幸**

**藤田雅巧** (同文)

**矢田篤司** 早退お詫びです。次は必ず出席致します。

**坂本恵子** 早退お詫びします。



山本康夫君

1/22 (月) 太子ロータリークラブへメークアップした時の写真

### 手口別認知状況

